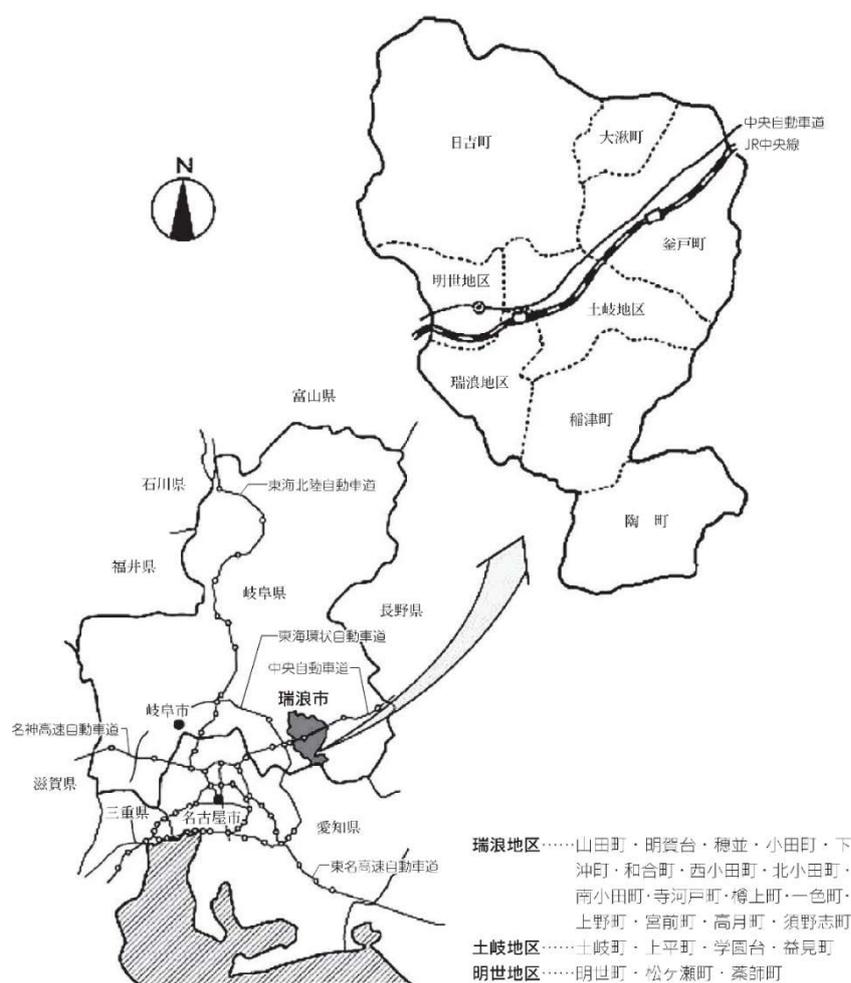


瑞浪市の自然的社会的特性について

(1) 位置と地勢

瑞浪市は、岐阜県の南東部に位置し、土岐市、恵那市など3市2町に接しています。広ぼうは、東西 14.3 km、南北 20.7 km、総面積 174.86 km² です。面積の約 70%を山林が占め、緑豊かな自然を有した環境となっています。

古代・中世は東山道の駅や宿、近世は中山道の宿場町として、東西の人々や文物などが交流して栄えた歴史のあるまちです。現在は、東西に国道 19 号、中央自動車道、JR中央本線などが整備され、名古屋駅へ鉄道利用で 49 分の交通条件から、名古屋市の通勤圏となっています。中央自動車道瑞浪インターチェンジ周辺では、各種の文化・体育施設や公的研究機関の集積が図られています。



資料：瑞浪市統計書 令和3年版

図 1 瑞浪市の位置

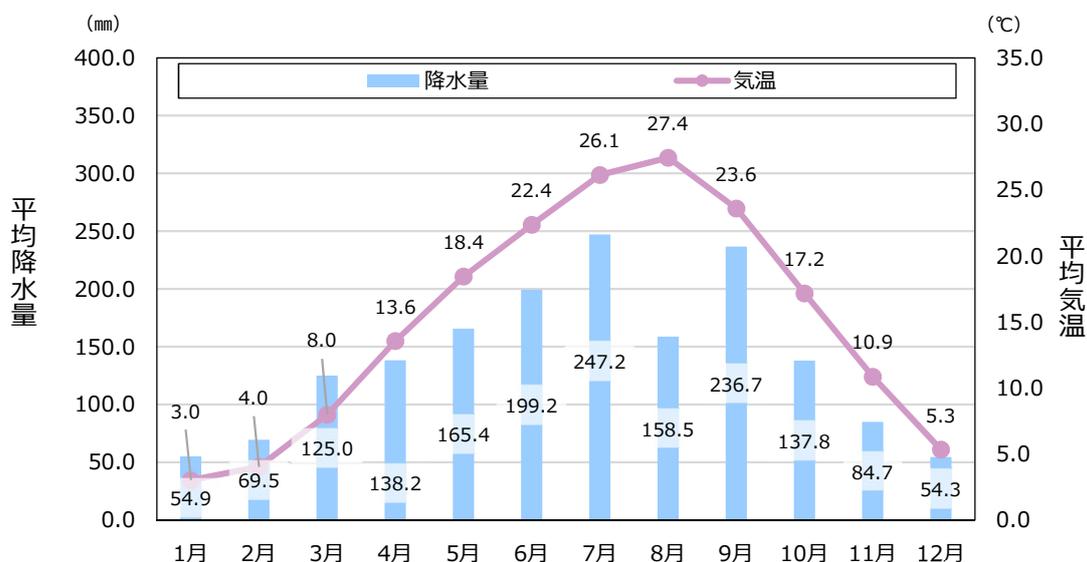
(2) 気象

1) 気象

下図のとおり、瑞浪市の月別平均気温は8月が最も高く、年間の平均気温は 15.0℃です。

月平均降水量は7月～9月の夏季に多い傾向にありますが、8月は低い降水量となっています。

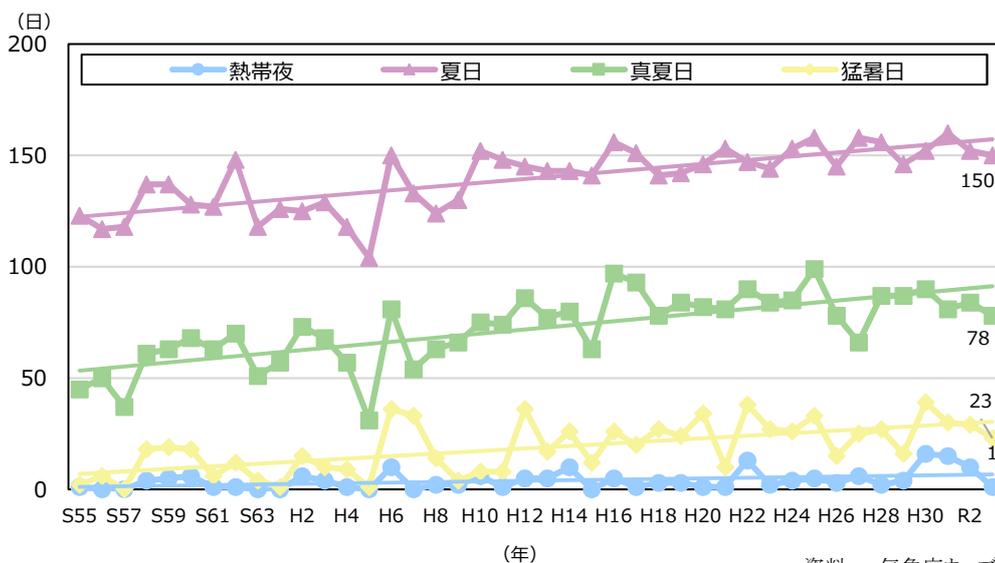
また、最高気温が 25℃以上となる夏日、30℃以上となる真夏日、35℃以上となる猛暑日、最低気温が 25℃以上となる熱帯夜は、年々増加する傾向にあります。



資料：気象庁ウェブサイト

図 2 瑞浪市の月別平均気温及び平均降水量

(昭和 55 年(1980 年)～令和4年(2022 年))



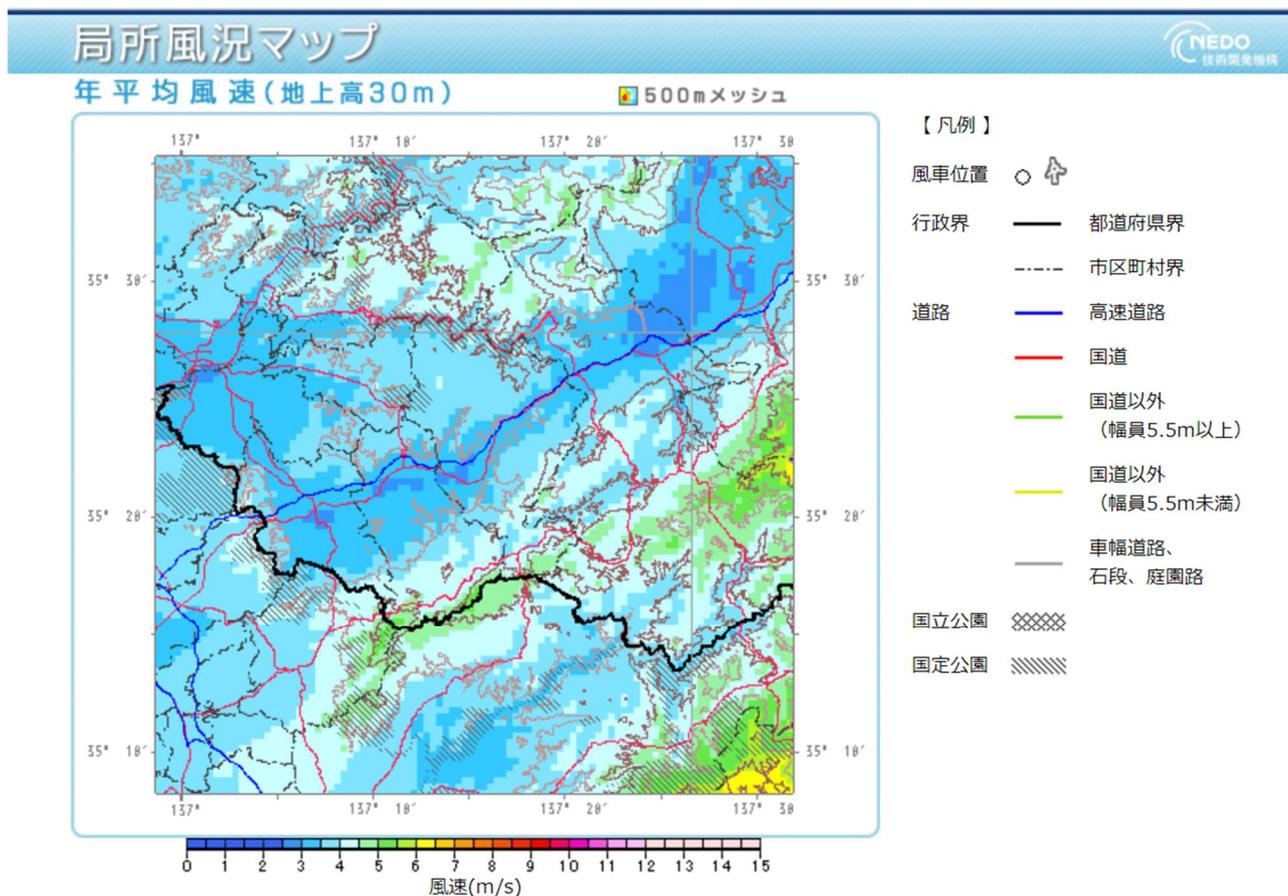
資料：気象庁ウェブサイト

図 3 瑞浪市の熱帯夜、夏日、真夏日、猛暑日の日数の推移

(昭和 55 年(1980 年)～令和4年(2022 年))

2) 風況

瑞浪市の年平均風速は、0.7～1.1 m/s 程度で、県内でも比較的風が弱い地域となっています。



資料：NEDO 局所風況マップ

図 4 瑞浪市周辺の風況（年平均風速）

3) 日照

瑞浪市の日射量は、3.5～5.4 kWh/m²の間で推移し、年間を通して他都市よりも日射量の多い傾向にあります。

また日照時間の日平均は4月が最も長く、6月が最も短くなっています。年間で最も日照時間が長い月と短い月の差は、他都市に比べても小さいことから、年間を通して日照時間が長い傾向にあるといえます。

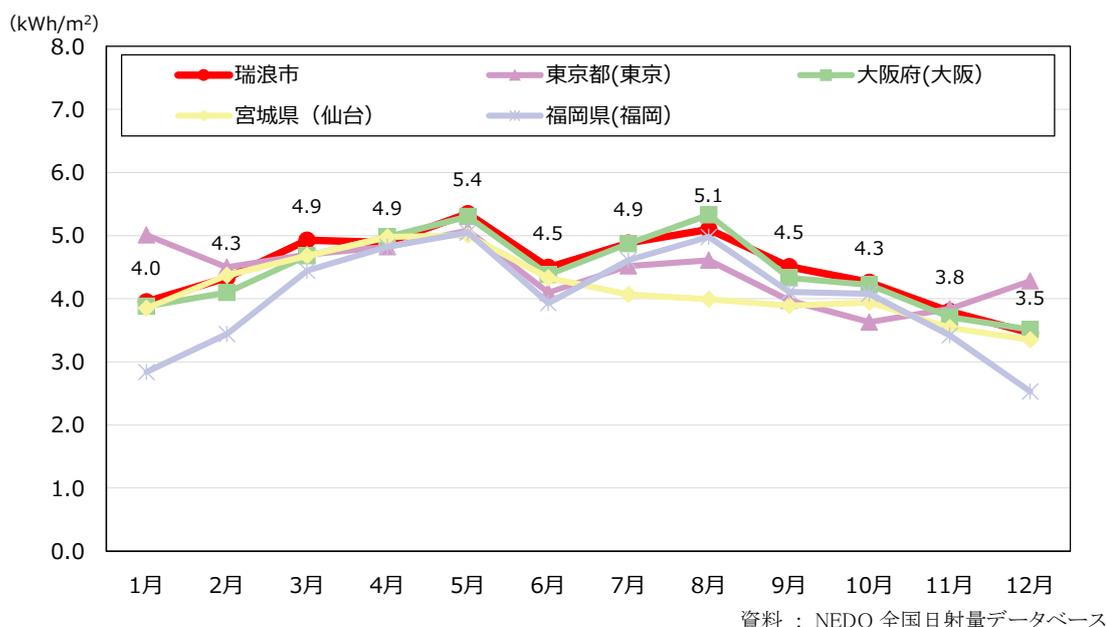


図 5 瑞浪市と他都の月別日射量

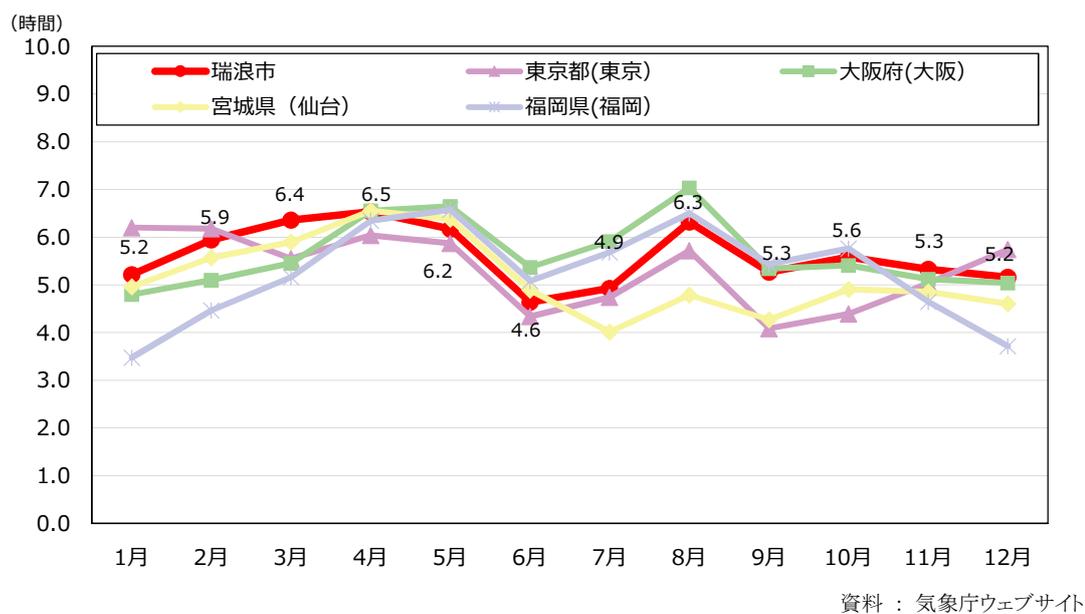
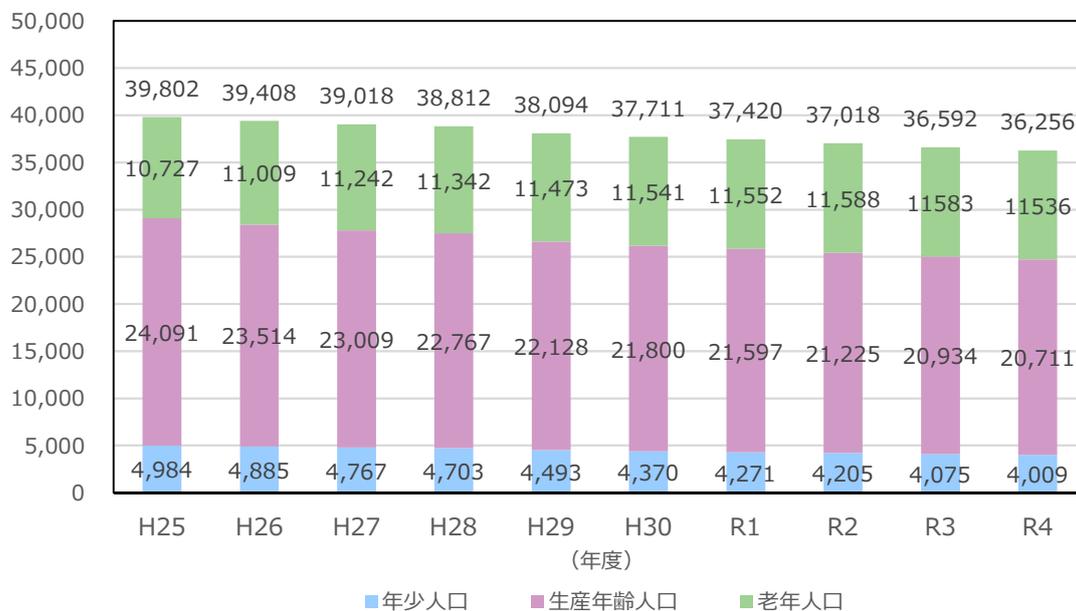


図 6 瑞浪市及び他都の月別日照時間月平均
(昭和 55 年(1980 年)～令和 4 年(2022 年))

(3) 人口・世帯数

1) 人口

瑞浪市の総人口は 36,256 人(令和4年 10 月時点)となっており、減少傾向にあります。また、年少人口及び生産年齢人口が減少している一方で、老年人口割合は増加しており、高齢化が進行しています。

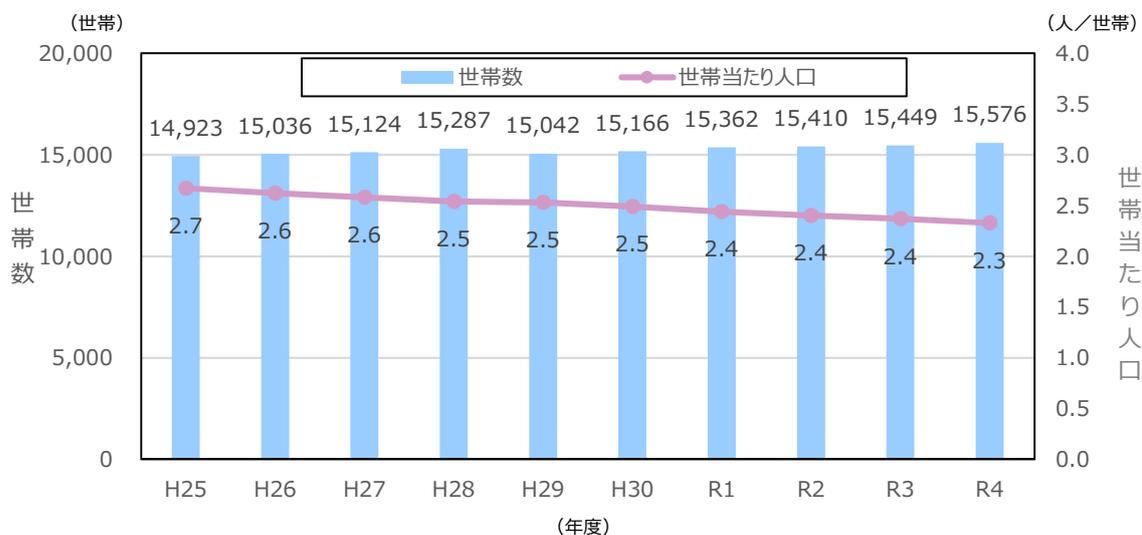


資料：住民基本台帳

図 7 年齢別人口の推移

2) 世帯数

瑞浪市の総世帯数は 15,576 世帯(令和4年 10 月時点)で、世帯数が増加し、1世帯あたりの人数が減少する傾向が見られます。核家族化が進行していることが予測されるほか、一人暮らし、高齢者のみの世帯の増加が予測されます。



資料：住民基本台帳

図 8 人口・世帯数・世帯あたり人員の推移

(4) 産業

1) 産業構造

就業人口構成比は、令和2年度では第1次産業就業者が2.3%、第2次産業就業者が32.8%、第3次産業就業者が65.0%となっており、第3次産業の占める割合が大きいです。

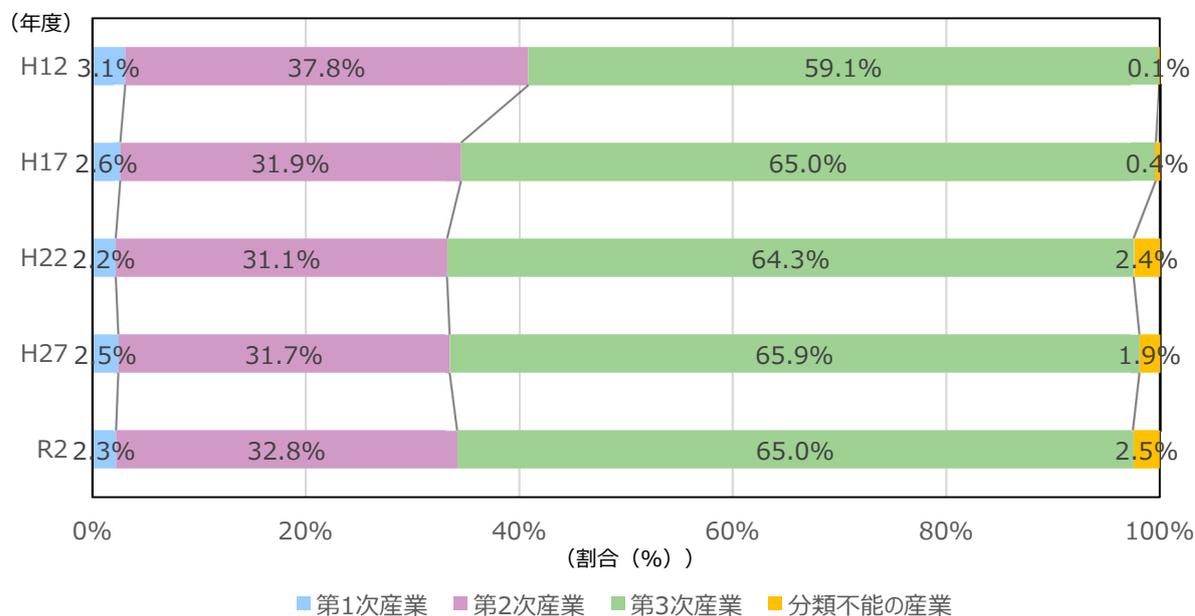


図9 第1～3次産業の就業者の割合

瑞浪市の事業所数は平成28年度の事業所数は1,832事業所、従業者数は14,307人で、近年は事業所数、従業者数ともに減少傾向にあります。

平成28年度の産業別事業所数の構成比は、「商業(卸売業・小売業)」が24.9%、「製造業」が15.8%、「宿泊業、飲食サービス業」が12.9%となっています。

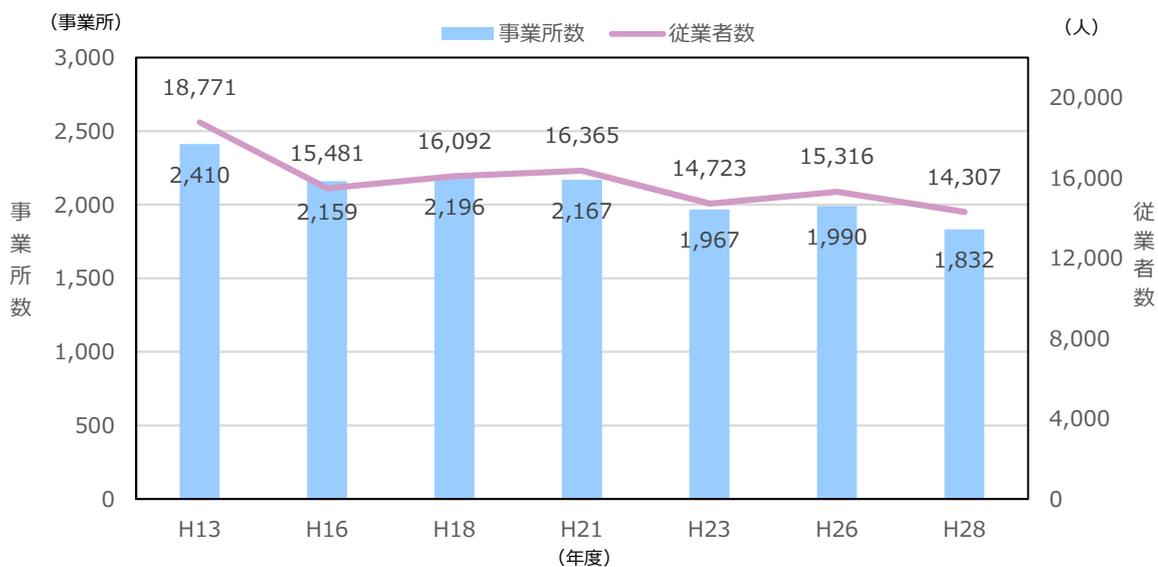
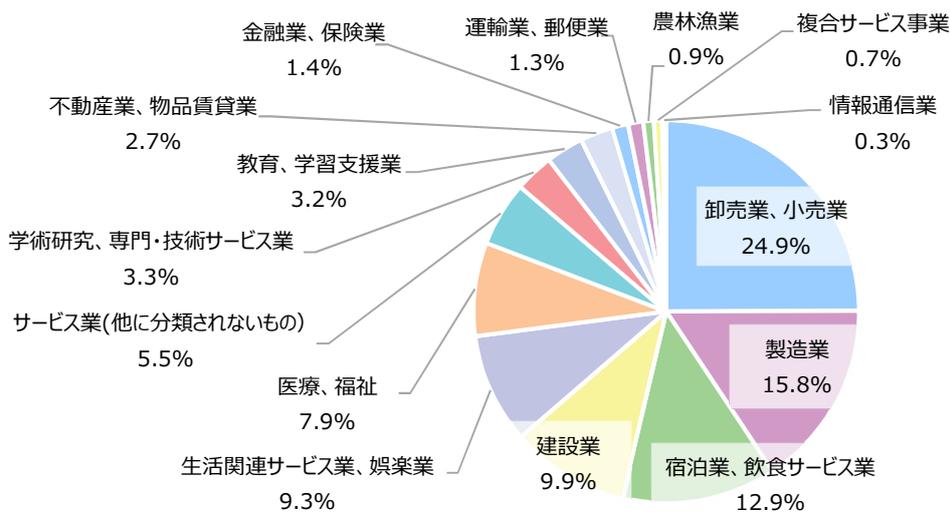


図10 事業所数・従業者数の推移



資料：経済センサス基礎調査

図 11 産業別事業所数の割合

2) 農業

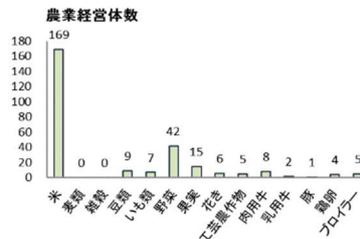
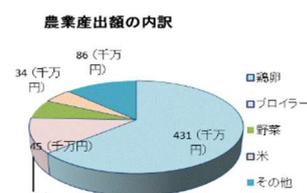
瑞浪市の農業は、農業算出額においては、畜産が半数以上を占めており、なかでも鶏・鶏卵が盛んです。

農業経営体数においては、稲作が169経営体と最も多く、次いで野菜が42経営体となっています。

農業部門別の産出額・農業経営体数

農業産出額(推計)	農業産出額	農業経営体数
合計	679 千万円	246 経営体
耕種計	87 千万円	
米	34 千万円	169 経営体
麦類	-	X
雑穀	-	-
豆類	0 千万円	9 経営体
いも類	0 千万円	7 経営体
野菜	45 千万円	42 経営体
果実	1 千万円	15 経営体
花き	X	6 経営体
工芸農作物	1 千万円	5 経営体
種苗・苗木類・その他	X	X
畜産計	592 千万円	
肉用牛	10 千万円	8 経営体
乳用牛	2 千万円	2 経営体
うち生乳	X	X
豚	X	X
鶏	514 千万円	1 経営体
うち鶏卵	431 千万円	4 経営体
うちブロイラー	83 千万円	5 経営体
その他畜産物	X	X
加工農産物	0 千万円	

注1:農業産出額(推計)については令和2年生産農業所得統計、農業経営体数については2020年農林業センサス。
注2:農業経営体数の合計は実経営体数のため内訳と一致しない。



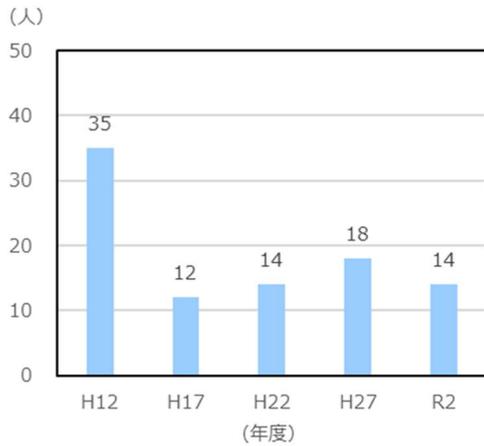
資料：農林水産省ウェブサイト

図 12 農業部門別の算出額・農業経営体数

3) 林業

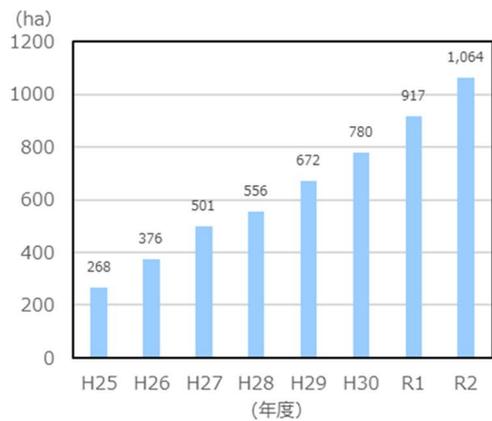
林業従事者数は平成 12 年度から平成 17 年度にかけて大きく減少し、令和2年度では 14 人でした。

森林整備は、健全な森林の育成を図るため、植栽、下刈、除伐、間伐等の一連の森林施業を実施することから、瑞浪市においては林業従事者の減少により適切な山林の保全の継続が懸念されます。森林を健全に保つことに繋がる間伐実施面積は一定の割合で増加しています。



資料：国勢調査

図 13 林業における従業者数



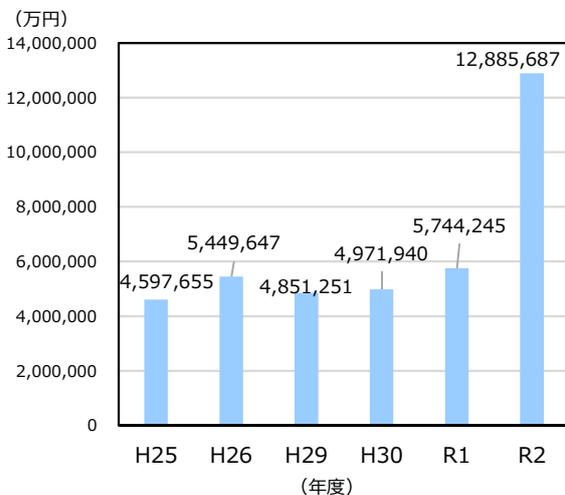
資料：岐阜県森林・林業統計書

図 14 間伐面積

4) 工業

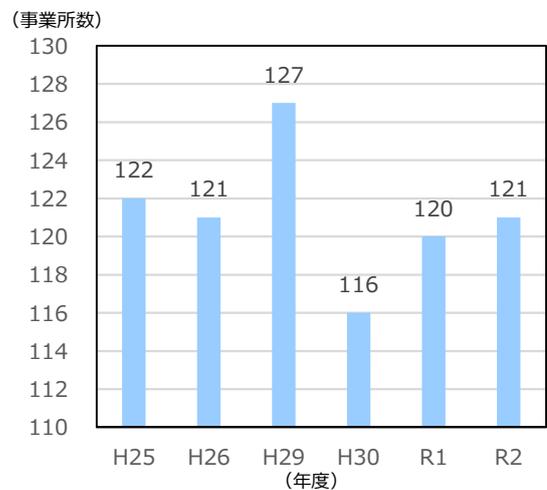
瑞浪市の令和2年度の製造品出荷額は 1,288 億円となっています。世界的自動車部品メーカーの企業誘致の効果もあり、製造品出荷額は令和2年度に前年のおおよそ2倍に増加しています。

瑞浪市の工業の事業所数においては、令和2年度に 121 事業所となっており、平成 25 年度の 122 事業所から横ばいの傾向にあります。



資料：工業統計調査

図 15 製造品出荷額等の推移



資料：工業統計調査

図 16 工業における事業所数の推移

5) 商業

瑞浪市の商業(卸売業・小売業)の従業者数は徐々に減少傾向にあります。

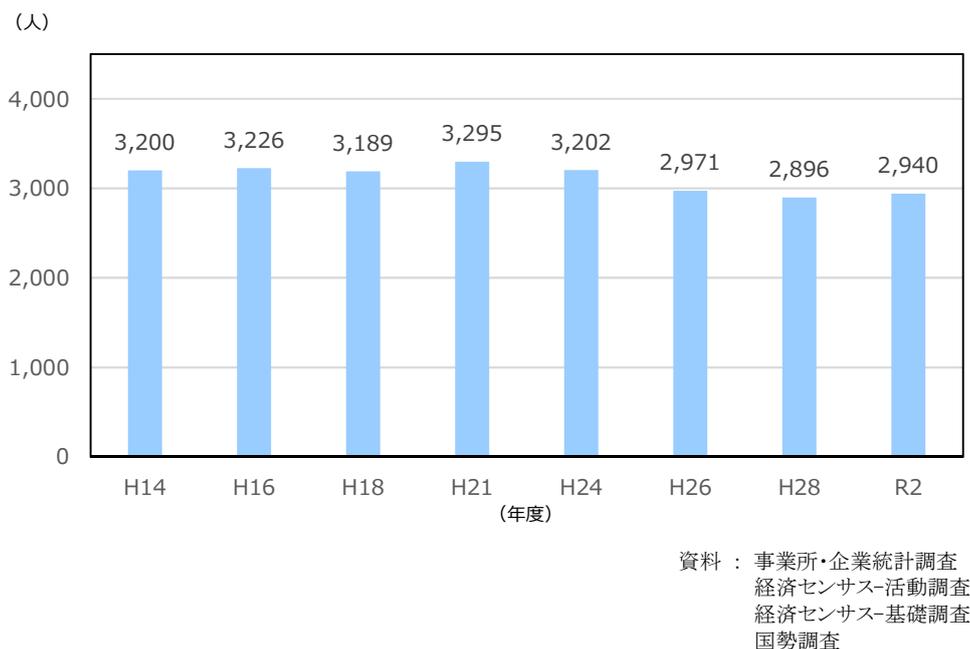


図 17 従業者数の推移(卸売業・小売業)

6) 観光

瑞浪市は鬼岩公園や竜吟峡などの自然豊かな観光スポットや、瑞浪市化石博物館をはじめ、伝統工芸品である美濃焼や、それらを取り扱う販売店ちゃわん屋瑞浪など多くの観光資源があります。

また、市内には13のゴルフ場があり、押しなべて入込客数が多い観光施設の一つです。

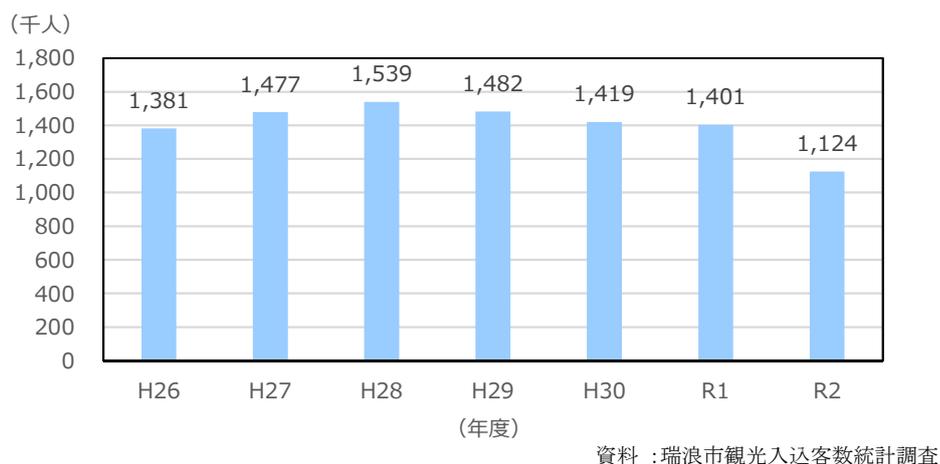


図 18 観光客数の推移

表 1 観光地ごとの観光入込客数（令和2年）

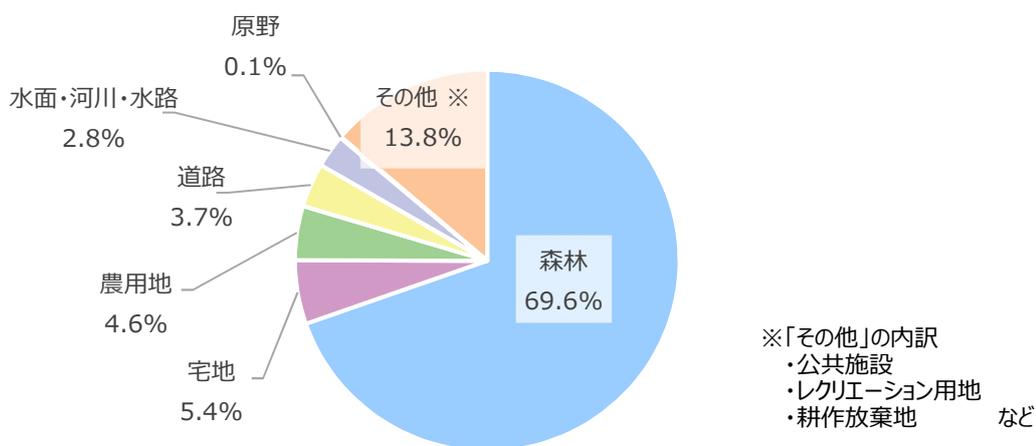
観光地点名	入込客延べ人数	観光地点名（ゴルフクラブ）	入込客延べ人数
瑞浪市農産物等直売所さなあた瑞浪	492,470	フォレストみずなみカントリークラブ	64,162
鬼岩公園	33,675	クラウンカントリークラブ	47,175
サイエンスワールド	31,331	瑞浪高原ゴルフ倶楽部	46,857
瑞浪市地球回廊	14,918	明世カントリークラブ	43,413
瑞浪市化石博物館	13,897	デイリー瑞浪ゴルフ倶楽部	43,124
ちやわん屋みずなみ	8,916	瑞陵ゴルフ倶楽部	42,177
中山道（大湫宿）	5,113	東濃カントリー倶楽部	38,520
		花の木ゴルフクラブ	38,486
		中仙道ゴルフ倶楽部	35,096
		ゴルフ5カントリーみずなみコース	32,807
		グリーンヒル瑞浪ゴルフ倶楽部	28,300
		日吉ハイランド倶楽部	26,832
		ベルフラワーカントリー倶楽部	22,560

瑞浪市 合計 1,109,829人

資料：岐阜県統計書(岐阜県観光入込客統計調査)

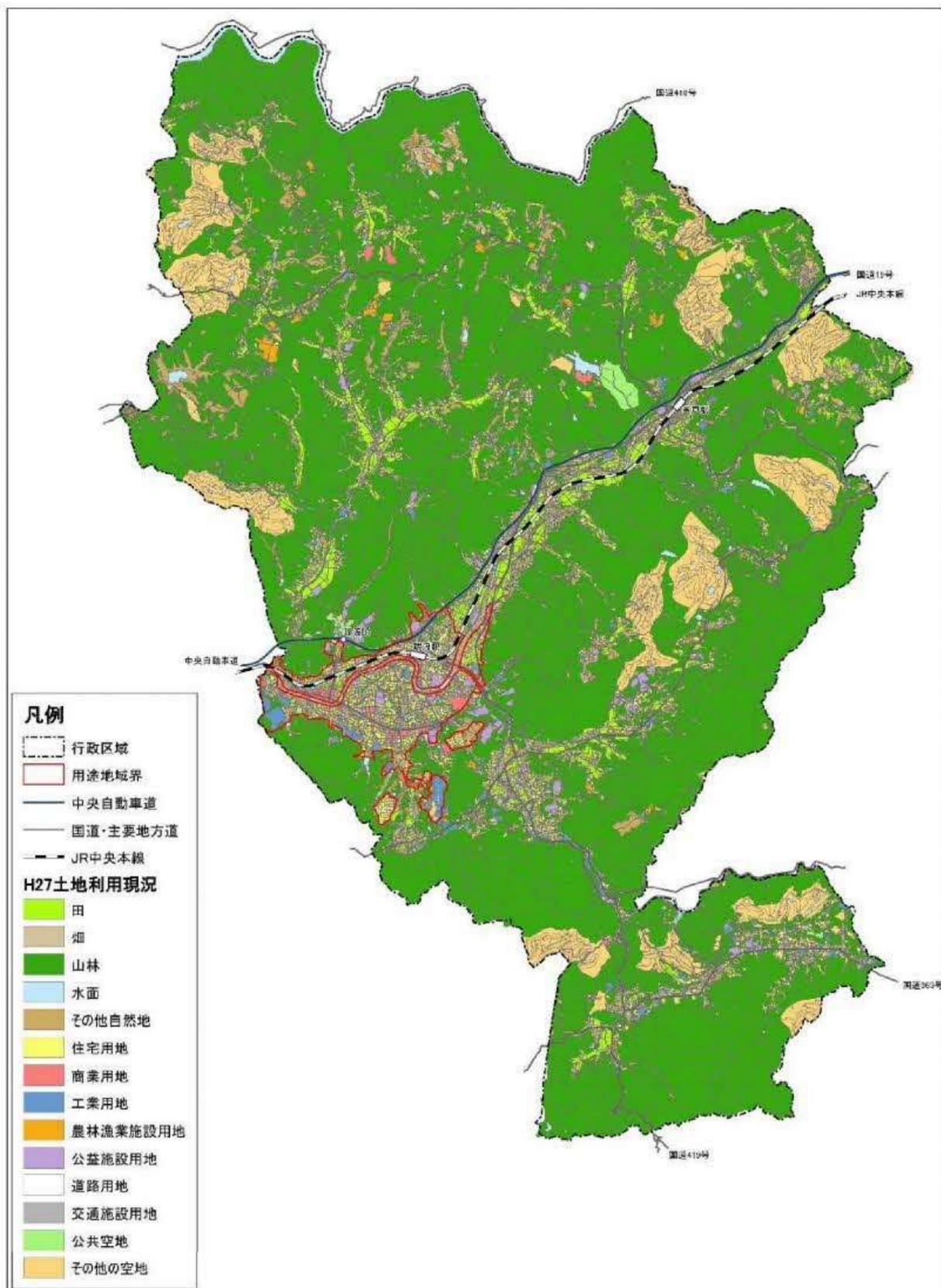
(5) 土地利用

瑞浪市の総面積は17,486haで、令和元年度時点では山林が約70%と最も大きな割合(面積)を占めています。



資料：瑞浪市統計書 令和3年版

図 19 土地利用状況



資料：平成 27 年度都市計画基礎調査

図 20 土地利用現況図

(6) 交通

瑞浪市と東濃地域の各都市間を結ぶ主要な広域的交通動線は、国道 19 号、中央自動車道、JR 中央本線となっています。また、リニア中央新幹線の開通と併せた全線整備を目指して、瑞浪恵那道路の事業が進められているほか、名古屋大都市圏を含む東海地方における高規格幹線道路である東海環状自動車道が整備されています。

地域連携軸としては、東西方向の交通処理を担う路線として県道 65 号恵那御嵩線、県道 66 号多治見恵那線、県道 33 号瑞浪上矢作線、国道 363 号、県道 366 号飛騨木曾川公園線があります。

また、南北方向の交通処理を担う路線として国道 419 号、県道 352 号大西瑞浪線、県道 20 号瑞浪大野瀬線等があります。

鉄道においては JR 中央本線が市域を横断し、瑞浪駅、釜戸駅の 2 駅が設置され、瑞浪駅は市の玄関口・地域の拠点となっており、コミュニティバスの運行とともに地域で利用されています。

民間路線バスは東濃鉄道(株)により、瑞浪駅を起点に 2 路線が運行中で、多治見駅、明智駅及び土岐市駅と連絡しています。



資料：瑞浪市地域公共交通総合連携計画

図 21 瑞浪市公共交通ネットワーク

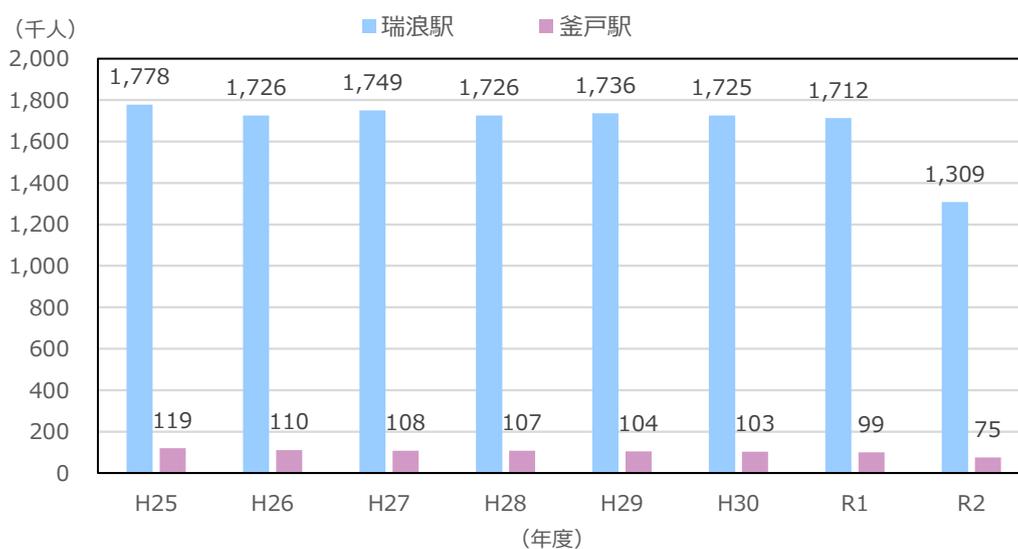
■公共交通機関の利用状況

瑞浪駅と釜戸駅の利用者数は年々減少傾向にあります。特に新型コロナウイルスの感染拡大防止による緊急事態宣言等の影響により、令和2年度は大きく減少しています。

コミュニティバスの輸送人員(利用者)数は減少傾向にあります。

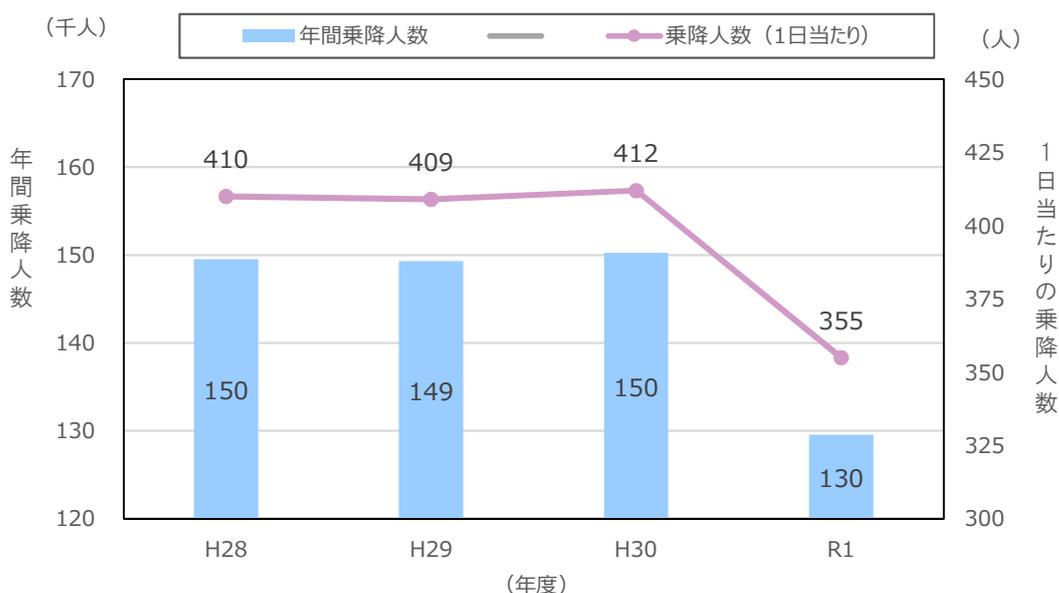
なお、平成30年11月に東鉄バスのダイヤ改正があり、一部路線で減便となったため、それに伴い令和元年度において利用者数が減少しています。

一部地域では、小中学校の通学に対応する便を除き、コミュニティバスからデマンド型交通に移行しています。さらに、統合後の瑞浪北中学校への通学は、コミュニティバスで対応している地区もスクールバスに移行を進めています。



資料：岐阜県統計書

図 22 瑞浪市内各駅の利用者数



資料：瑞浪市環境課

図 23 バス年間乗降人数及び1日当たりの乗降人数

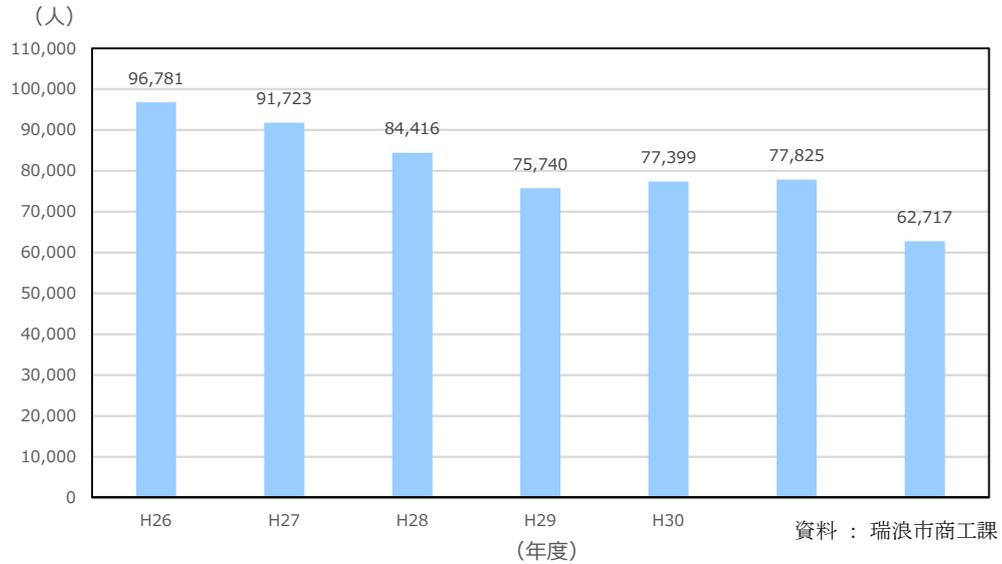


図 24 コミュニティバスの利用者数

■ デマンド型交通の利用状況

デマンド型交通の利用者数は、平成 28 年度～平成 30 年度まで大きく増加したものの、近年は減少傾向にあります。

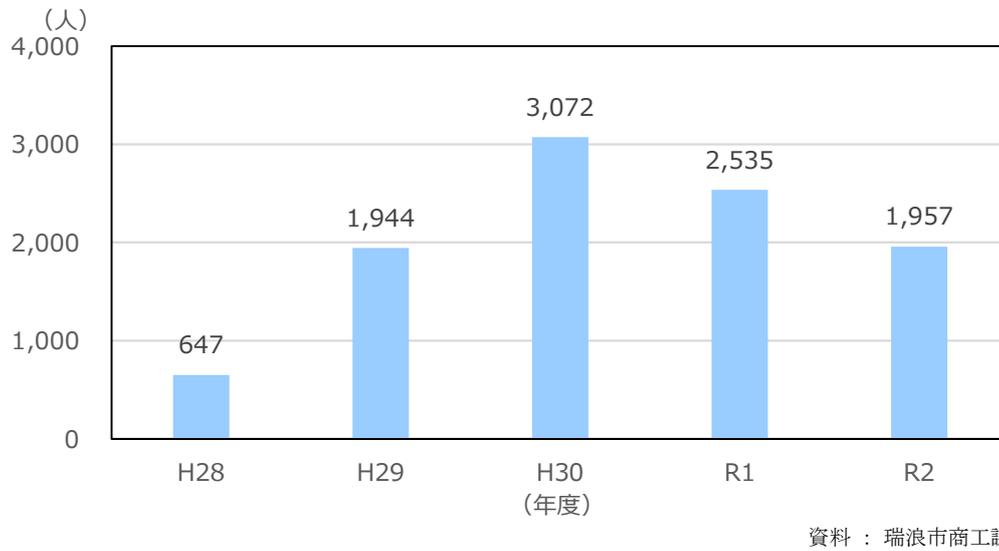


図 25 デマンド型交通の年間利用者数

■自動車保有台数

瑞浪市の自動車保有台数は横ばいで微増していましたが、令和元年度からわずかに減少傾向にあります。

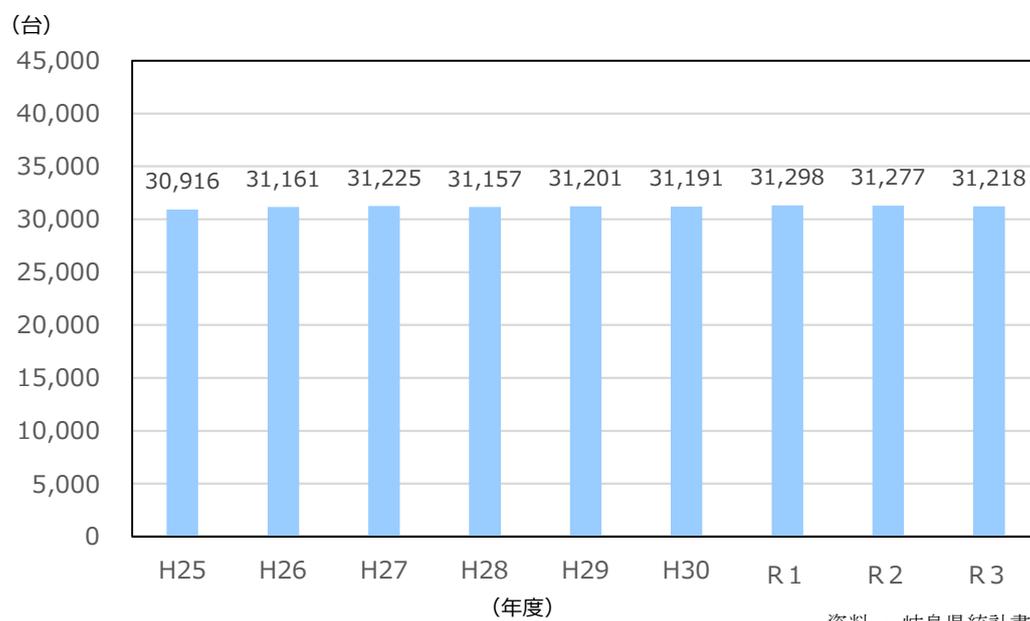


図 26 自動車保有台数（総数）